

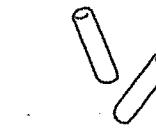
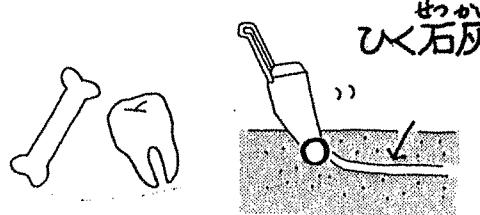
献立表

カルシウムって何?

カルシウムってどんなもの? 見たことはあるかな?

じつは、カルシウムでできにものは、みんなの身のまわりにたくさんあって、見たこともありますよ。次にあげるのがカルシウムでできにものたちだけ、ひとつだけカルシウムからできていないものがあります。

- ①人の骨や歯 ②運動場に線を ③貝殻 ④ダイヤモンド ⑤チョーク



2金 カレーうどん・おにぎり・かいばしらのこまつなとソーセージのソテー・マヨネーズやき

うどんは、小麦粉に塩水をいれてこねてのばして作ります。小麦粉特有のグルテンの働きを生かした調理法です。



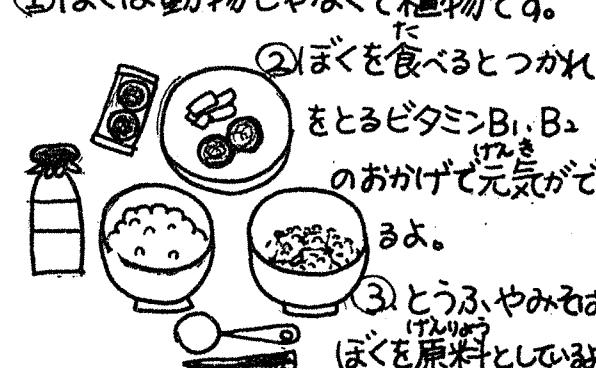
5月 たらこフリカッケ・キャベツとあぶらあげのみそしらえんばあげ・ミニトマト・わらびもち・ぎゅうゆう

みそは、麦麹菌という微生物の働きを利用して作る発酵食品です。麦麹菌が分泌する酵素は、デンプン、タンパク質などを分解する力があり、「うまみ成分」が出てきます。



7水 ごはん・はたけのマーボーすちんげんさいのとんこつ・ほしフルーツ

①ぼくは動物じゃなくて植物です。



わたしはまたれでしょうか

②ぼくを食べるとかれをとるビタミンB1、B2のおかげで元気でるよ。

③とうふやみそはぼくを原料としている

こたえ ④ダイヤモンド
ダイヤモンドは、石灰や鉛筆の芯と同じ、炭素というものからできています。それ以上の貝殻、チョーク、人の骨や歯、運動場に線をひく石灰は、カルシウムからできているんですね。骨や歯は、カルシウムの中にもたんぱく質と、リンなどのミネラルが合わさってできています。

みんなで協力して、固くじょうぶでやわかない骨にしているのです。

（今日（2月））

1木 ビビンバ・かぼちゃのはるまきえだまめ・オレンジ・ぎゅうにく

野菜の栄養成分は種類によって大きく異なります。一日に300g以上の野菜をとるのに一科種類だけではすべての必要な栄養素をとることはできません。種類のやさいをつかっています。

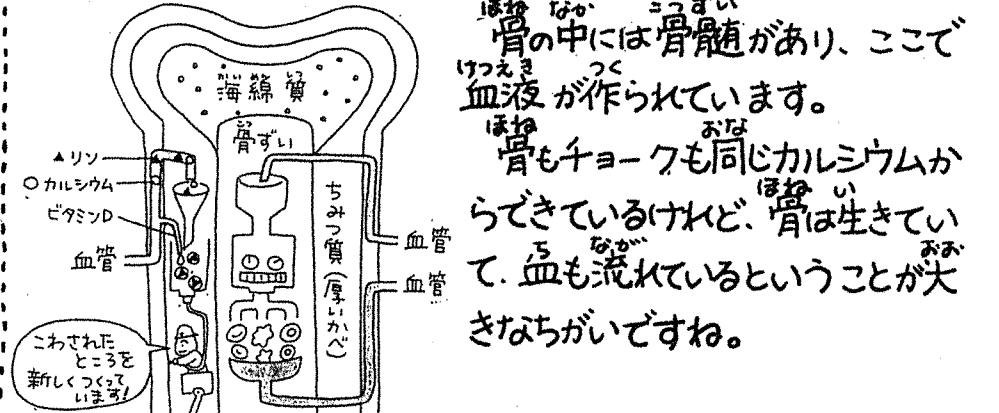
6火 レーズンパン・ポテト・バーグ・カレーキャベツスープ・ミルファンティ

ビタミンCといえは生野菜のサラダを思いうかべる人が多いかもしれません。じゃがいも1kg(約100g)にはビタミンCは多く含まれています。しかも加熱してもこわれにくい性質をもっています。

7金 てまきずし（ウインナー・たまご・にんじんすまじる・グリーンピース・ぎゅうにく

のりには食物せんいが多く含まれています。水に溶けない食物せんいは飲みこみにくいため、どうしてかむ回数が増えます。かむ回数が多いければ汁液がたくさんで、歯をそじしてくれます。

さて、骨の中にも血管が通っていることを知っていますか? 骨の材料になるカルシウムなどの栄養素は、この血管によって運ばれます。そして骨は新しくつくられています。

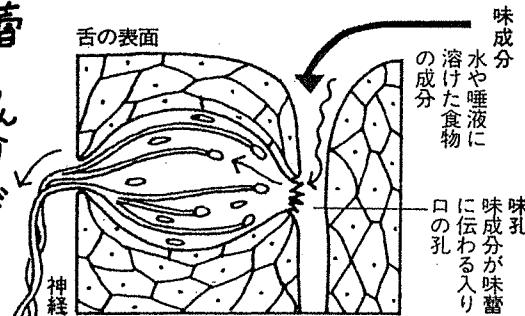


力ミカミ運動はこんなにステキ!

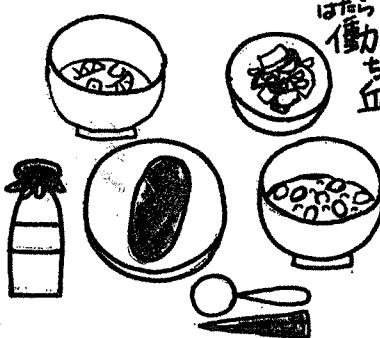
ア おいしさを生みだす

よくかみ砕くことで食べ物のもともとの味がよくわかる

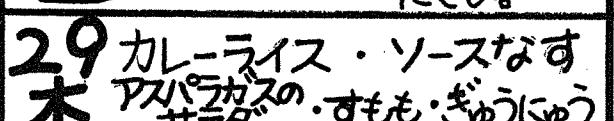
味を感じるセンサーは

花の蕾の形をした味蕾
舌をじっくりと見ると、ツブツブが一面にならんでいるのが分かる。このツブが味を感じる部分の味蕾です。食べ物をかみ砕き、たぶんよくまぜあわせてはじめて、味蕾が反応する。23 ごくとうパン・チリコーンカーン
金 ワカラダ・フルーツ・ヨーグルト・ぎゅうにゅう

大豆に含まれるビタミンEには、からだの
すみずみにまで、栄養や酵素を送ってくれる
働きがあります。
血のめぐりが悪い
ために起立る肩
こりや腰の痛み
を軽くします。

26 がやく・さばのこまつな
月 ごはん よしるぼし・ピーナッツ油
グレープフルーツ・ぎゅうにゅう

わたしたちのからだをつくっているたんぱく質は、お肉や魚だけを食べても、つくることはできません。ビタミンCが必要なので
す。
いっしょにビタミンCを含む、くだものや
野菜を食べるを
わすれないでください。

28 ごはん・おでん・ほつれんそう
水 あじつけかり・あまなつせりー・ぎゅうにゅう

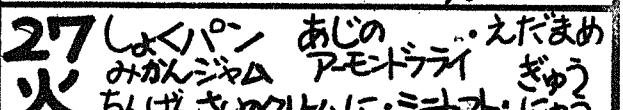
わたしはたれてしょうか?
1.白・茶・黒色のものがあり、しぼると油ができます。
2.昔から、長寿食として食べられてきました。
3.「開け〇〇」というおまじないの言葉があります。

29 カレーライス・ソースなす
木 アスパラガスのサラダ・すもも・ぎゅうにゅう

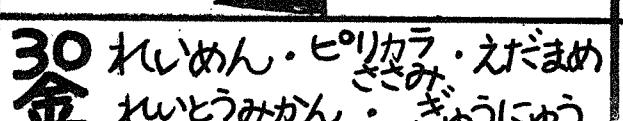
ウスター・ソースは、玉ねぎ・にんじん・トマト・りんご・みかんなどの野菜や果物の煮汁に香辛料・調味料を加えてつくります。このソースの生まれはイギリスのウスター地方です。そこでこの名がつきました。

22 ラーメン・おにぎり・いわの
木 ピリカラ味噌とう・ハイン・ぎゅうにゅう

ピリカラ味は、とうがらしのからさです。
とうがらしは、ナス科の植物で、からみが強いものには、たかの瓜・カイエン・タバスコなどがある。甘みのあるものには、ピーマン・しじゅうなどがあります。

27 しょくパン あじのえだまめ
火 みかんジャム アモドライ
ちんげんサイクリムに・ミートトト・にゅう

あじは味がいいから、あじという名のついだ魚です。そのおいしさの秘密は、グルタミン酸、イノシン酸という、うまみ成分が魚の身全体にまんべんなくいきわたっているからなのです。

30 わいめん・ピリカラ
金 わいとうみかん・ぎゅうにゅう

暑い日のピリカラ味は、食欲がまします。それは、とうがらしに含まれるからみの成分のカプサイシンが神経を刺激して血のめぐりがよくなり胃腸を束ねするからです。

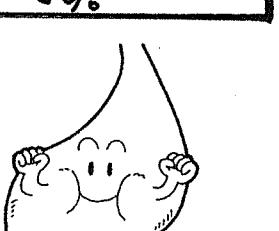


1 歯の健康の大きなきを握る。
かむことにより歯ぐきの血行がよくなり、
健康な歯の土台を作り、むし歯・歯ぐきの
病気の予防になります。

ウ 成長に必要な
刺激を与える。
かむ動作はあご・頬・豆頭部の筋肉をさげ
え、また、しっかりした骨格をつくります。

I 食べ物の消化をよくする。

かめばがむほど、たぶんのはたらきも増し

消化吸収率も高め、胃腸のはたらきを活性化
する。

オ 運動能力に関係がある。

しっかり歯をくいしばることによって、全身の力を發揮することができます。健康な歯の人が、奥歯ごものを瞬間にかみくだく力は50~90kgまで自分の体重とほぼ同じぐらいです。全力投球するときには瞬間的力が必要です。